

長後地区時事問題講演会

日本列島の動きを見張る ～GEONETによる地震・火山活動監視～

2015年10月31日(日)
10:20～12:00 (9:50開場)

先着
200名



◆会場 長後市民センター 3Fホール

※事前申込みは不要です。当日、会場に直接お越し下さい。

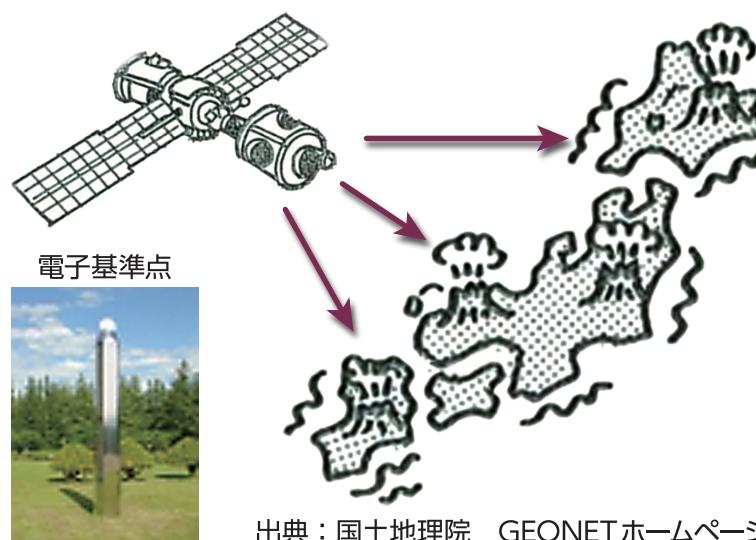
※車での来場はご遠慮下さい。

◆講師 国土地理院 測地観測センター
地震調査官 檜山 洋平 氏

◆内容 日本全国に張り巡らされた衛星測位の観測GEONETで、地震や火山に関する地面の動きを監視しています。東日本大震災や箱根山の活動が活発化した「その時」、どんな動きが捉えられたかを紹介し、地殻変動がどのような意味を持っているかを説明します。

●GEONETとは？

GEONETとは、全国約1,200ヶ所に設置された電子基準点と中央局からなる、人工衛星の連続観測システムです。観測データをもとに、地震や火山の活動に起因する地殻変動を把握することで、そのメカニズムを明らかにすることができます。また、日本周辺のプレート運動が日々実測され、「ゆっくり地震」といった他の観測手段では捉えられない現象を捉えることができます。



出典：国土地理院 GEONETホームページ

■主催：長後地区時事問題講演会実行委員会 ■後援：藤沢市 ■協力：長後地区郷土づくり推進会議

■事務局：長後市民センター 地域担当 電話 44-1622